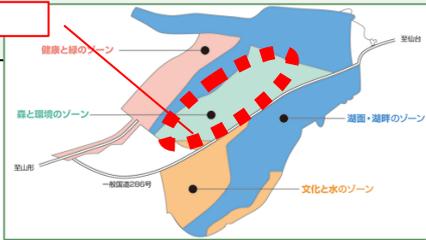




みちのく森の楽校(たより) 第10回

みちのく公園「里山地区」とは？

里山地区



公園区域の中央の釜房湖に突き出した半島で、雑木林とスギ・ヒノキの植林地におわれた里山です。豊かで特徴的な自然環境が多く残されていることから、これらの保全・活用と適切な利用に留意しながら平成26年度春の開園を目指しています。

これまで、ツリーハウスづくり、樹林地管理や観察会など、さまざまな試行活動を行ってきました。今年度は、10回シリーズの親子会員活動を行っています。



3月8日(土) 小雪時々晴れ 最終回！

25年度会員活動の最終回は、小雪まじりのお天気でした。年末に行ったキノコのコマ打ちですが、これが全種類は終了しなかったため午前中はキノコのコマ打ちをしました。午後は木工クラフトと隠れ家づくり。隠れ家は屋根がかかって、なんとか完成しました。マスコットの木工クラフトを持って、各班で記念撮影！中にはしっかりテーブルができて食卓になっている班も！夏にはよい日除けになりそうです、

キノコのコマ打ち！

キノコのコマ打ちは年末の12月21日、小雪降る中の会員活動で行いました。その時、植菌したのは、シイタケ・ヒラタケ・ナメコ。実は、用意していたコマはもう1種類、ムキタケもありましたが、これはできませんでした！

コマ打ちのシーズンは桜が咲くまでと言われます。3月中にやってしまいたい。という訳で、今日の会員活動で、みんなでコマ打ちをしました。

ホダ木は炭焼きで残ったコナラ。ボランティアがどンドンドリルで穴をあけ、子供達がどンドンコマを打ち込みました。

ムキタケ終了！と思ったら、ナメコのコマも残っていました。ナメコのホダ木はコナラとはいきません。サクラです。サクラの材は残っていません。そこで、あまり太くないサクラの木を伐倒して、ホダ木にしました。やっと終了！



今回の仮伏せは、シートをかぶせない方法にしました。雪を掘って土を出し、土の上にホダ木を1本ずつ並べて完成！みんなで記念写真を撮りました。2年後は、キノコ三昧ですね！



お昼は、共生園のお餅です！

自然共生園の杵つきのお餅！冷凍庫に保存してあったのをいただきました。お雑煮は仙台雑煮、ゴボウ、ダイコン、ニンジンに青みはセリです。里山で焼いた炭を使って、炭火焼のお餅を入れて食べました。

お雑煮を食べて、すっかり温まりました。9 つもお餅を食べた子もいましたよ。



スイーツは里山地区ではお馴染みになった雁月（がんづき）。共生園の小麦粉を使います。

今日は洋風にココアとチョコレートを使って、チョコ雁月。東北の食文化と世界との合作です「夏は何を作ろうか？」と聞いたら、「ずんだ！」という意見が出ました。



もうひとつのお楽しみは木工クラフトのマスコットづくり。バラバラになってしまったのをグルーガンやボンドでくっつけて完成！

木工クラフトと隠れ家づくり

隠れ家づくりは9月28日から開始しました。骨組み、床、屋根と少しずつ進んで、今日が最終回。なんとかカッコがつかました！

1班の隠れ家

この班の隠れ家はアメリカインディアン風のテント、ティピー型。高い柱を建て、アズマネザザと杉皮、生地も使いました。



2班の隠れ家

この班の隠れ家はドーム型。杉の曲がった枝を回して、丸っこい形です。アズマネザザと杉の葉で屋根を葺きました。



3班の隠れ家

この班の隠れ家はテント型。杉の曲がった枝を回して、屋根には棟上げもしました。中にはテーブルもあります。



冒険遊び

冬の里山遊びは雪遊び！あるものを転用してソリ遊びに、材木を組み合わせたアスレチック、杉木立を使ったブランコ。笑い声が響いていました。



みんなでワンダフル！

25年度の会員活動は今日で最後。どんなことが楽しかったか、みんなで話し合いました。



25年度の会員活動の最終回でした。おたよりを読んでいただき、ありがとうございました。26年度も会員活動をします。只今、会員大募集中！ふるってご応募ください。